

講義コード	11542502
授業科目名	政治の世界
講義題目	東アジアの政治と社会
授業科目区分	文系基礎科目
開講年度	2011
開講学期	後期
曜日時限	火 1
必修選択	
単位数	2.0
担当教員	大賀 哲
対象学部等	
対象学年	学部 1 年
開講地区	伊都地区
履修条件	とくになし(対象学年以外も受講可)
授業概要	<p>* 内容を一部変更しています</p> <p>この授業では国際関係論についての「基礎」を学びます。「国際関係論」は戦争や貿易摩擦から環境や人権といった身近な問題まで非常に広いフィールドを対象にします。国際関係を考える上で重要なトピック(戦争・平和・人権・統合・開発・移民・市民権・権利などなど)を取り上げながら、国際関係を形作っている国際社会の枠組みを政治・制度・法・歴史・思想などの多様な観点からアプローチしていきます。国際社会や国家・地域社会を取り巻く状況がどのように変わってきたのかを学習し、それが私たちの生活にどのような影響を与えているのかを考えて行きたいと思えます。</p>
全体の教育目標	様々な側面から国際社会の状況を学習したいと思います
個別の学習目標	同上
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. イントロダクション</li> <li>2. 国際社会と NGOs</li> <li>3. 国際社会と規範形成</li> <li>4. 国際社会と地域統合</li> <li>5. 国際社会と国連の役割</li> <li>6. 国際社会と国際戦犯法廷</li> </ol>

	<p>7. テスト I</p> <p>8. 国際社会と人間の安全保障</p> <p>9. 国際社会と国際協力</p> <p>10. 国際社会と東アジア</p> <p>11. 国際社会とシティズンシップ</p> <p>12. 国際社会と移民政策</p> <p>13. テスト II</p>
キーワード	
授業の進め方	教科書を中心に講義形式で行ないます
テキスト	大賀哲・杉田米行編『国際社会の意義と限界』(国際書院、2008 年)
参考書	
学習相談	メールでお願いします (toga のあとに@law.kyushu-u.ac.jp です)
試験／成績評価の方法等	授業時間内に試験を行ないます(教科書のみ持込可)
その他	